

KiKiの広場

2018年 2月 1日

cafe NO.88
KiKi



こここのところ寒い日が続いていますが、わが家ではこの時期、湯たんぽが大活躍しています。昔ながらの湯たんぽ、中国では唐の時代から「湯婆(たんぽ)」として存在していたと言われていました。「婆」という字には、「母」や「妻」という意味があるそうです。寒い夜に、母や妻のような温もりをもたらすということでしょうか？日本には室町時代に伝わったとか。日光市の輪王寺には、徳川綱吉が使用したという、犬型の湯たんぽが存在しているそうです。「さすが綱吉さん！」って感じですね。(笑) 湯たんぽを抱っこして冷たい布団の中に入ると、じわ〜っと温かさが伝わって、朝まで優しい温もりに身も心も包まれます。よかったら、ぜひお試しください。

2月の予定

| | |
|-------|----------|
| 休館日 | 13日(火) |
| 定休日 | 毎土・日曜日 |
| 臨時休業日 | 5・12日(月) |



「今月のケーキ」…「チョコレートケーキ」350円

柔らかいココアスポンジに、カカオ分62%の甘さを抑えたチョコレートクリームを重ね、アクセントのくるみとチョコレートクランチの食感の、絶妙なバランスが楽しめる本格派チョコレートケーキです



今月のお気に入り…「2月に読みたい絵本」

～「おかしなゆき ふしぎなこおり」「雪の写真家ベントレー」「おにのめん」「チョコレートパン」「おにぞろぞろ」などなど～



「おかしなゆき ふしぎなこおり」は、雪や氷のきれいで迫力ある写真絵本です。降った直後の雪ではなく少し解けてはまた積もりを繰り返す、まるで合成写真のような不思議な形になっていたり、動物の足跡と共に、羽を広げて着地したカラスの跡も残っていたりと、面白くて見ごたえのある美しい本です。

「雪の写真家ベントレー」は、雪に魅せられ、生涯を雪の研究と結晶の写真撮影にささげ、世界的な「雪の専門家」として認められたベントレーの伝記絵本です。ひたむきに雪を追い続けるベントレーと、それを見守る家族の愛情に胸を打たれます。コールデコット賞を受賞した温もりのある版画も素敵です。



今月の本棚…「中川ひろたかの世界」

～「世界中の子どもたちが」「おおきくなるっていうことは」「おにはうち！」「ないた」「さつまのおいも」などなど～



日本で初めて男性保育士となった中川ひろたかさん、教科書にもものっている「世界中の子どもたちが」の作曲をしたりと、いろいろなジャンルで活躍されています。「おおきくなるっていうことは」は、「おおきくなるっていうことは？」という問いかけに、「あんまり泣かないってこと」「自分より小さい人が大きくなるってこと」「小さな人に優しくなれるってこと」などという答えがかえってきます。実は先日、ある保育園の子どもたちが、この詩を群読するのを聞く機会がありました。もうすぐ卒園していく子どもたちの一生懸命な声と、大きくなった喜びと自信にあふれた姿に、大きくなるってまさしくこういうことなんだなあと胸が熱くなりました。大きくなることの嬉しさや、成長への希望が湧いてくる楽しい絵本です。



お知らせ

またしても KEY COFFEE から新メニュー登場！！「フォカッチャ」

ピザはちょっと多いかな？マフィンでは物足りないなという時にぴったり！本場の味が楽しめるホットサンドです。



ベーコンチーズ・フォカッチャ 食べやすい薄切りベーコンに、こだわりチーズを4種もブレンド。深味の増したチーズの味わいは、フォカッチャとの相性も抜群です。

バジルチキン・フォカッチャ 香ばしい炭火焼ローストチキンにハーブの王様・バジルが香る特性ソースと濃厚なマヨネーズが彩りを添えるボリュームいっぱい一品です。

各450円 フラス200円で、飲み物とのセットができます。(飲み物は何でもOK！)